

第40回臨時大会

2014年2月16日(日)、第40回東洋交通労働組合臨時大会が2階会議室で行われました。

筒井副委員長より開会の挨拶があり、次に大会議長、書記の選任が行われました。

大会議長には鈴木正徳氏、書記には高田知義氏が任命されました。



挨拶する菊池執行委員長

【菊池執行委員長の挨拶】

本日は雪の影響で、お足元の悪い中、お集まり頂きありがとうございます。14日の大雪で、15日の公出は出庫台数が80台ほどでした。過去に無い、長時間労働をされた方もいらっしゃったと報告を受けました。大変なストレスの中、大きな事故もなく、無事に帰庫していただき、ありがとうございます。お疲れ様でした。しかしながら、平均の營收が7万円を超える結果となりました。極端な例ではありませんが、減車をすれば、どれだけ營收が上がるかを実践したようなものでした。

第40回臨時大会を開催するにあたり、今回は重大な決断をすることとなりました。39年間、多くの皆様の支えが

あって東ハイの運動と運営を支え、行動を共にしてきました。単に福島書記長が選挙に敗れてしまったことで脱退をするわけではありません。そのことについても今回の議案の中で提案していきます。

また、政策闘争に関わるには、全国産別の力が必要です。どうしても法律の力を借りなければタクシー産業の環境を大きく変える事はできません。皆さんの賃金・労働条件の改善は勿論のこと、皆さんが誇りを持って働ける産業にする為にも上部団体への変更について提案を申し上げます。

これからも1月27日に制定した新法について、引き続き地域協議会で声を上げ、特定地域に指定させる運動を強化して参りますので、ご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

【資格審査報告・大会運営報告】

大会役員には石井貴也氏・野村朗氏・佐藤幸雄氏・古川雅彦氏・小野純一氏の5名が任命されました。

互選により、同委員長に任命された石井貴也氏より、組合員456名、出席69名(審査後2名出席)、委任状305通と報告があり、全体の3分の2以上の出席を以て大会が成立致しました。

◎第1号議案

東京ハイタク労連からの脱退決議(案)

↓第一号議案「東京ハイタク労連からの脱退決議」は、満場一致で承認されました。

◎第2号議案

全自交労連への加盟決議

●質疑応答
(5758 木村氏)

「東ハイを脱退して全自交へ加盟する事のデメリットがあれば教えてください」

(執行部)ひとり当たりの会費は下がります。しかし、春闘の時期などに特別カンパなどがあり、それを含めると、今より会費は上がってしまう可能性があります。登録人数を調整してもらい、予算内でおさめるようにします。また、現在のノンポリの38名の方々にも東洋交通労組に入って頂き、協力をして頂きたいと思っています。

※その他、質疑応答がありました。第2号議案については無い為、省略致します。

↓第2号議案「全自交労連への加盟決議」は、満場一致で承認されました。

◎第三号議案

2014年度東洋交通労働組合活動方針の変更について

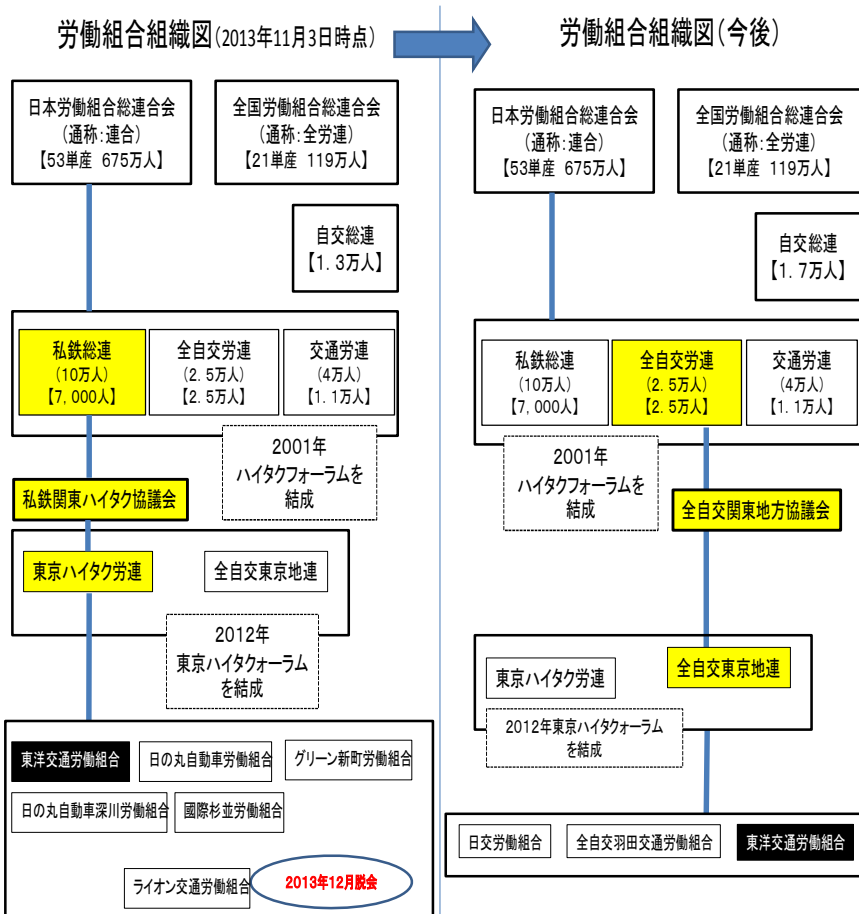
東京ハイタク労連からの脱退、全自交労連への加盟にあたり、「2014年度東洋交通労働組合活動方針」の東京ハイタク労連との関係の文言を削除し変更しました。

●質疑応答
「全自交東京地連が契約している弁護士事務所について、相談料はかかりませんか？」
(執行部)30分は無料で相談出来ます。

↓第3号議案「2014年度東洋交通労働組合活動方針の変更について」は、満場一致で承認されました。

最後に全員でガンバロー三唱が行われ、第40回臨時大会が閉会されました。

組織体制はどの様になるか？



(裏面に続く)